

県内大学ゼミに調査研究を希望する地域課題調査票

第一次締切2月10日(金)、第二次締切3月7日(火)

市町名	裾野市		優先順位	1
課題タイトル	プログラミング教育に先駆けた小中学生向けICT講座の開講			

課題の概要(背景や理由等)	国(文部科学省)では、次期学習指導要領の改訂に合わせ、プログラミング教育が、小学校では2020年から、中学校では2021年から必修化されることが示されている。そこで、希望する児童・生徒に対し、必修化されるまでの間に、ICTを活用したプログラミングに触れる機会を創出・増加させると共に、児童生徒のみならず市としてもプログラミング教育の素地を整えたい。
希望する調査研究内容や期待すること	小学校高学年の児童には簡単なプログラミング演習を、中学校の生徒に対しては授業より高いレベルでのプログラミング演習の講座を開催し、当年度だけでなく、2020年まで継続して開催できる仕組みやカリキュラムの提案・実施を希望する。また、本講座を受講したことで、将来の進学や就職先としてICT関係を希望する生徒が増えるような工夫のある講座内容を期待する。
情報収集や意見交換等で連携する団体等	
ゼミに対して可能な支援(会議室の貸与、関連団体の紹介等)	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校のパソコン室内PC(40台程度) ・中学校インターネット回線100Mb

既に協議や調整を行っているゼミがあり、そのゼミを希望する場合に記載してください。
(ただし、そのゼミが助成対象として採択されるかはわかりません)

大学	沼津工業高等専門学校	学部等	電子制御工学科
ゼミ(担当教員)	川上誠教授	ゼミ連絡先 E-mail	kawakami@numazu-ct.ac.jp

連絡先(課題内容を照会することがあります)

所属(課、係)	企画政策課
電話番号	055-995-1804
E-mail	kikaku@city.susono.shizuoka.jp
28年度担当者	渡邊彩